

TOYOTA LANDCRUISER PRADO

GRJ15#/TRJ15#/GDJ15# 2017.09~

リヤスポイラー 取付要領書 ABS製品

ROWEN

CUSTOMIZING INNOVATION

この度は、ROWEN 製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
本製品を安全に仕様していただくために、お買い求めの自動車用品専門店にてお取付けをお願い致します。
本取付要領書をよくお読みの上、正しく取付けを行って下さい。
取付け後は、本書を必ずユーザー様にお渡し下さい。

⚠ 注意事項

- ・本製品はABS成形品です。
- ・開梱後は、梱包内容(構成部品表参照)の不足や破損の無い事を確認して下さい。
- ・取付け作業は、必ず2人以上で行って下さい。
- ・本製品は、車両及び製品の誤差により一部加工が必要な場合がありますので、必ず取付けマッチングを確認して下さい。(車両にキズ等を付けない様にテープ等で保護して下さい)
- ・無理に変形させると破損の恐れがありますので、絶対に行わないで下さい。また、これによって起きた破損はクレームの対象外になりますので御了承下さい。
- ・両面テープの接着力促進剤として必ずプライマーを塗布して下さい。
(詳しくは「3M PACプライマーN-200 取扱説明書」を参照の事)
- ・両面テープの接着力は気温が15℃以下になると低下します。両面テープ及び接着面をドライヤー等で温めてから貼り付けて下さい。
- ・本製品の加工、組付け不良、誤使用による不具合、事故等については、弊社はいっさい責任を負いませんので御了承下さい。
- ・本製品を取付け後、24時間は強い衝撃を与えたり、洗車等(水に濡らす)を行わないで下さい。
- ・取付け後の返品は原則お断り致します。

⚠ 未塗装品のご注意

- ・塗装前に必ず取付けマッチングを確認して下さい。
- ・製品成形上、やむを得ずバリ、巣などが出来ますので、塗装下処理にて除去して下さい。
- ・塗装は必ず樹脂ウレタン系塗料をご使用下さい。
- ・塗装乾燥の加熱温度は必ず60度未満で行って下さい(60度以上の加熱は製品変形の恐れがあります)
- ・塗装後の返品は原則お断りいたします。

構成部品



①



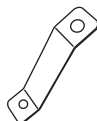
②



③



④



⑤



⑥



⑦

※未塗装品のみ同梱



⑧



⑨

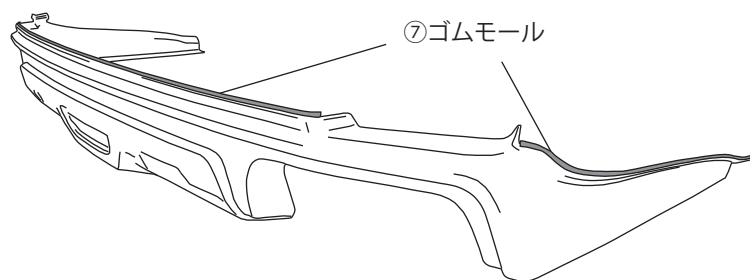


⑩

付属品		
NO	品名	数
①	フロントスポイラー (AKE-38)	1
②	M6x12 ボタンヘッドボルト (HBN09)	4
③	M6 フランジナット (HBN11)	4
④	SUS ブラケット ()	2
⑤	SUS ブラケット ()	2
⑥	PACプライマー N-200 (HBM23)	1
⑦	ゴムモール(未塗装品のみ) (HBM44/HBM45)	1
⑧	M4x16 タッピングビス	4
⑨	ゴムスペーサー(3mm)	2
⑩	ゴムスペーサー(5mm)	2

1 取付け準備

1. ゴムモールの取付け ※未塗装品のみ行って下さい。

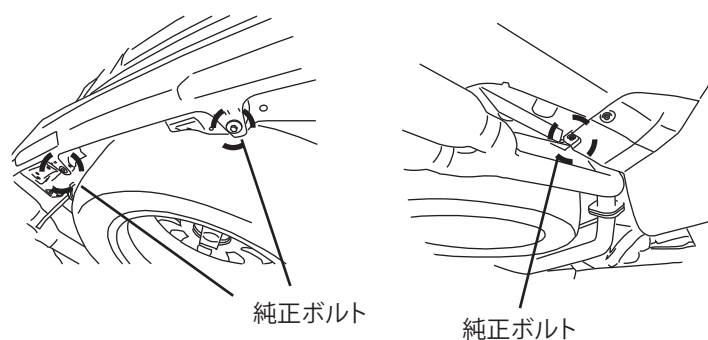
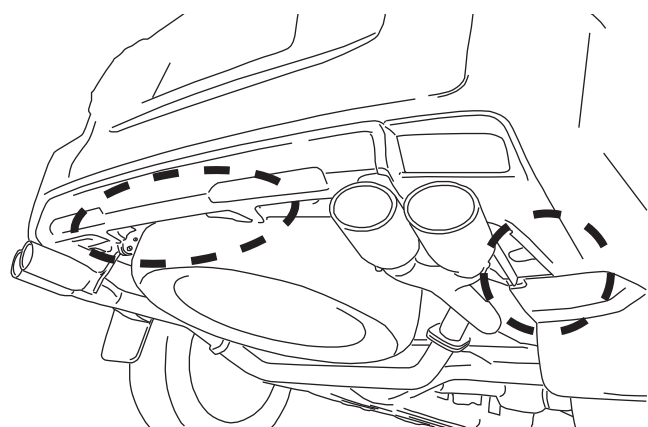


- (1) 製品裏側のゴムモール貼付け面に⑥プライマーを塗布します。

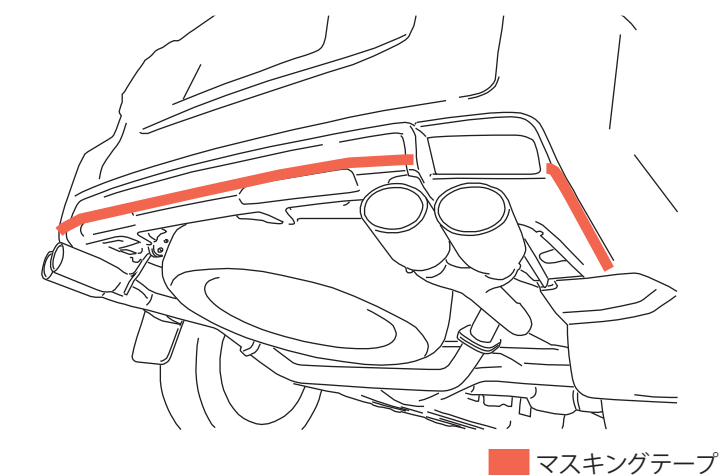
⚠ プライマーが貼付け面以外の塗装面に付着しない様に注意して下さい。
 塗装の変色等の原因になります。
 はみ出したプライマーはアルコール等で拭き取って下さい。

- (2) 製品裏側より⑦ゴムモールを張付けます。

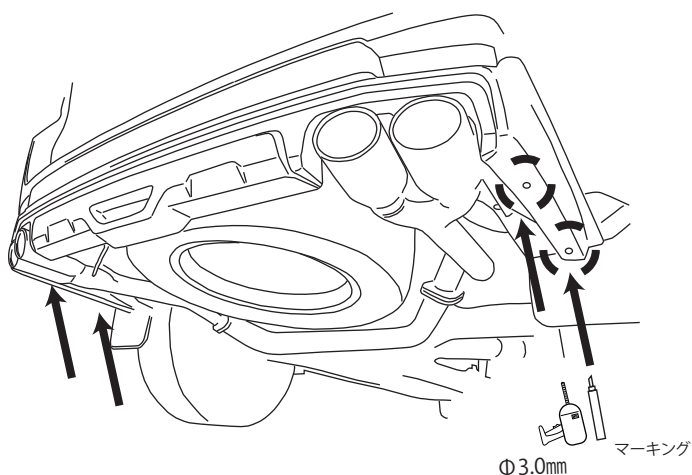
2. 車両の準備



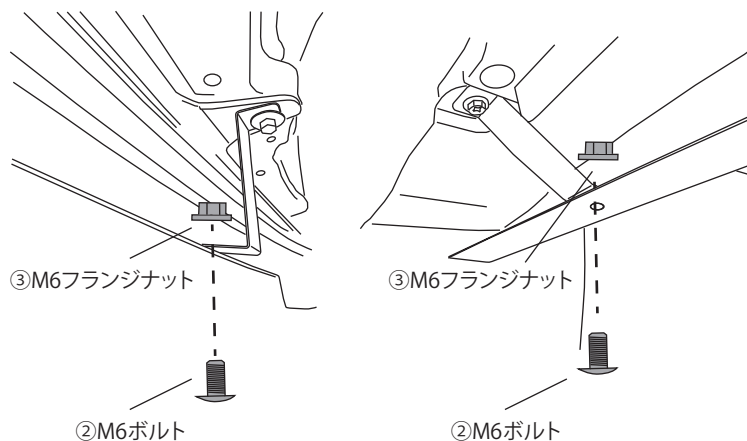
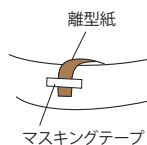
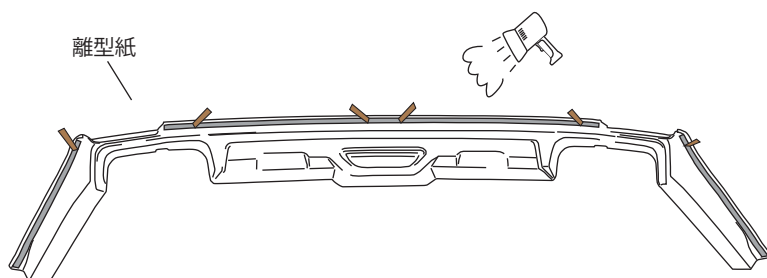
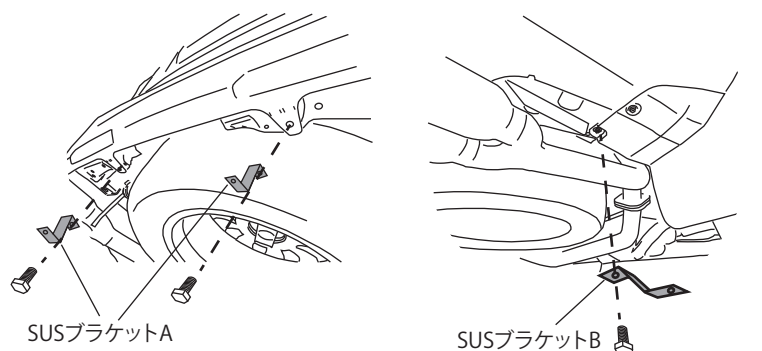
- (3) リアバンパー下部の純正ボルトを外します。
 (4) リアバンパー端部の純正ボルトを外します。



- (5) ボデー本製品取付部分の埃や汚れを清掃します。
 (6) 本製品を仮付けし、フィッティングを確認します。
 (7) 製品に沿ってマスキングテープなどで取付位置をマーキングします。



2 取付け



(8) 製品のビス穴を利用し、車両側の取付穴位置をマーキングし下穴を開けます。

! 穴開け作業は製品を取り外してから行なって下さい。

(8) リアバンパー下部に④SUSブラケットAを純正ボルトを使用して固定します。

(9) リアバンパー端部に⑤SUSブラケットBを純正ボルトを使用して固定します。

(10) 車両の両面テープ貼付面をしっかりと脱脂洗浄し、⑥プライマーを塗布します。

! プライマーが貼付け面以外の塗装面に付着しない様に注意して下さい。
塗装の変色等の原因になります。
はみ出したプライマーはアルコール等で拭き取って下さい。

(11) 両面テープの離型紙をずのように30mm剥がし、マスキングテープなどで表側に貼付けし、テープ面をドライヤーなどで温めます。

(12) マーキングした位置を参考に製品を仮合せします。

! ゴムモールが製品とボデーの間に折れ込まないように注意してください。

(13) ②M6ボルトと③M6フランジナットを使用し、製品と④SUSブラケットAを仮締めします。

(14) ②M6ボルトと③M6フランジナットを使用し、製品と⑤SUSブラケットBを仮締めします。